7113-10,

時局二億多學校當事者ノ學生生徒意化啓導方

文部省訓令 第十九 號昭和十三年六月二十九日

民政 以 官立大 亭長 京 文 入 之 大 亭 長 北海道隐長官 思 湛 文 高等學校及專門學校長 高等師範學校長 直轄諸學校長 化 1 很 本 的 ナ N 化 ヲ

IJ 起 新 ズ 歐 コ = ザ ソ 民 ナ 現 = 回 洲 K 3 風 N 大 是力 **党**/序 故 ガ 生徒 テ 付託 否へ ij. 將 7 9 製 生 = 戮 平 **井**四縣 ズ ル ナ 區 团 = 惟 ヲ 和 = 百 生 合 所 7 テ 生 活 A 7 ヲ ス 3 尙 徒 力 局 兹 ス 園 = 7 ル 立 認 重 テ ラ IJ モ 我 且 文 源 打 5.3 頭 ス 牛 胺 那 牛 10 9 ガ 4 須 生 荷 自 文 明 TV. 大 1 = n = = 生 忠 芒 ラ 道 Ŀ モ = 3 ル 世 徒 1 7 所 進 報 力 亦 7 3 未 己 国 = ナ ス -6 指 生 フ 國 な 1) 合 ス ザ 是 曾 清 7 3 持 世 見 7 神 秋 理 テ 以 見 ス 如 ヲ ラ B ナ カ 思 何 IJ 局 ラ ザ = 9 1) N A

→ 遺憶ナカランコトラ朝スベット→ 人質ラ酔ジソノ官行ニ努メ以テ奉公ノ官質ヲ果スニ在リテハ躬行以テ倫ヲ示シ씘査學生生徒ノ蘇化暋簿下ノ任部ニ⑪ストコロナカルベカラズ學校當事者ニンルガ加キコトナク日夜研鑽修禁ニ辯造シ叉克ク時局

200.7

青年亞校教授及訓練科目受冒

文部省副合第十九號昭和十年八月二十一日

0

改正 昭和一四年一三號、一大年一二號

北統道論、府縣

及訓練ラ高スペッにシテ生徒ヲ欽婆〉第二左ノ寧項ニ留畜シ子欽浸し、育年學校二於テ八常二後育二回スル湖語ノ旨趣ヲび、育年學校欽後及訓練科目受旨

- 立スルコトニカムベシー 忠言愛国ノ大戦ヲ明ニシ以身命なノ心場ヲ応
- 自觉二端夕べと 須凤トラ防長少情様ヲ屋ニシ徳全ナル生活ノニ 育年期ノ衛佐ニ鑑ミテ向上ノ衛師ト福建ナル
- > 了育成スペシ三 優鎮ヲ旨トシ惡国ナル憲志ト恐健ナル身龍ト
- フベッ四 創造ラ筒ビ勤勢ヲ誤ミ生災ニ励ムノ習慨ヲ養
- 五一各数雲及門線科目ヲ相互ニ可然補金セシメ寅除

生活二郎シテ知能ヲ啓後スペシ 後身乃公民科

俗身及公民科八数育二四又九湖酹ノ皆遇二益キ子 急性ヲ預禁ッ公共生活ヲ完フスルニ足ルベキ性格 午 夕育成少孫二我才回記ノ本意卜立慰自治ノ衛神ト C り能管セシムルラ以子要留下ス

修身及公民科八道德、亞領拉二日常生活二遍切子 九法側上、照済上及社合上ノ寧項ヲ接ケ尚女子ニ Doc 711 在リテハ等ニ節懲ノ西益ニ前スペキ事項ヲ加フベ

3

江 100

- 隊身及公民科二於子八生徒ノ年尚、境遇及 男女人陪住了珍醇シ子菜ノ宮際生活二道切 ナル草項ヲ後ケは臨仍行ニ部クベシ
- 国民ノ記念スペキロ、忠良齊苔ノ記念日及 11 飲罰」當スペキ事件ノ生ジタル降等二於テ ハ 之三因ミテ 窓 宜 潋 翻 スペッ
- 除事习取扱了場合二於子八歷他中正ヲ期シ 111 太二對スル正シキ批判力ラきフコトニカム 1 3

都周即存

普通印料八日常生在二須要ナル普通ノ知聽法能了

Dr. 7113 P5

ノ理通 , 章 啟 科 況 - 孕ハ F. , [ジ理語 テ科及 idi · [] 宜音史 之第二 7 等 授 **=** X F3 ル 7 ス算 14 シル ヲ旨 率 130 項 クス = 就 牛

士.

問普 ク暗 通 57 科 * = 且於 各テ 喜八 項 成 1 2 総べ 合ク 二 各 智事 意 項 ショ テ生 之活 9 =

ノ文身 回授 養 瓮 化 及 語 1 7 展 1公 卜符民 n 質科 国 史 及ト ŀ 际 二、情 3 地 딥 势 兒 環 卫 Til. ラ 給 45 ヲ詳ヲニ テ 知 = 保 Li 之 ラシ チ ス 7 *** 我 1 ル 授 × 1 日デ 項 民 東陰八 清 シ Di 、院 神文团 = ヲ化民修

 \equiv ナ 国酒 ラ ニ 語 シ職 30% A 皷 スル科 星ョ コ 地 = In 迢 智 給 意 ヲ 理 シ シ 保 科 テ 等 チ 之 日 = F13 E 9 操授 生 ス ク括 ルベ ~ = II. ヒシ湾 項 切入

否 民 终 范中 = 酒 漩 iv 事 項 高 ナ N 9 惰 Ŧ ピ 奎 テ 之 ラ 國

四

耍 才 職 テ業 職 科 沚 須 耍 1 的ナ 畜 ル 知 ラ前 ice. 灾 得能 + ヲ 然 3 療 A ル セ ラ 1 以 × テ 衆

院

丰

土

地

1

情

況

=

道

切

ナ

n

事

項

授

ク

~

Ing.

絡

9 1

農.

禁

T.

袋

商

能

水

蓮

其

他

1

職

窦

Doe 1113 P5 = 五四 Ξ 職 歴 ラ 職 聯 意 竟 薨 項 陶 科 冶 科 = = 職 = 紫 意 於於ル H 於 テテ 徒 9 テ 通ハ 之 聆 ジ特 = 包 究 ヲ 3.5 テ ニ テ 57 澎 浸 德 E: 修 地 隐 ス ョ 1 性 身 括 方 策 蓬 ラ 及 産 E 習 實 酒 公 薇 7 工 際 民 重 夫 ス科 = 創 適 ~ 1 N 聯 ズ 作 切 コノ

ジ窓ルメ家 ヲ食 庭 以 ネ 科 テテハ家保 及 ナ 裁 ス N 家 您 庭 = 生 Eil 活ス タ ル 2 知 4 設 技 1 能 能 力 ヲ ヲ修

チ

テ

置

時

見

4

9

為

サ

シ

4

ベ

給

5

~

1

1

カ

ナ

N

庭 テ 尴 生 家 活 榖 際 您 及 = 江 手 1 切 ナ = 就 N 11. 牛 項 土 地 9 瓷 1 情 1 ベ 況 = 3 應

一性 隓 習 ハ 於意 庭 シ 生 テ 2. 活 晾ョノ ノ浸 12. 1 理 上べ 欧 3 2017 1 = 套 ス

n

腟

科

テ

1.A

向

9

圖

IJ

I

夫

カ

7

→ 職業科二於子へ第二修身及公民科トノ聯絡生 章 章
中一獻牛土地〉情况三道切子ル寧項ヲ愛クベッ職業科へ儀號、工業、商業、水産某ノ他ノ職號ノ

- 日常スペッ予保・職業ヲ通ジテ億性ヲ酒養スルコトニ職業科二於テハ第二億身及公民科トノ聯絡
- 毎項ニ官畜シテズヲ受クベシニー 職業科へ生徒ノ職業生活ノ實際ニ適切テル
- ヲ陶治スルコトニ智言スペシ三 職業科二於テハ研究心ヲ禁ヒ工夫創作ノカ
- 五 職業科二於テハ芬メ子地方産業トノ鄰結 n 四 職業科二於テハ第二字監查習ヲ置シズベシ

保チテ陸時見率等ヲ高サシムベツ

家庭科

ルヲ以子耍旨トスメニュンを引き合うにより発力ヲ得シムメ食ネテ値宜ナル家居生活ヲ管ムノ能力ヲ得シム家庭科ハ家事及敦徳二団スル知徳技能ヲ俗称セツ

ジテ家庭生活ノ宮際ニ江切ケル範項ヲ愛クベツ家庭科へ宗尊、数億及手億ニ就キ土地ノ情况ニ廬

坦 泡

U

- □トニ智書シテたヲ浸クベシ○ 家庭母ハ家庭生活ノ盗題ト宣替ト正賞スル
- 11 家庭科三於子八億味ノ向上ヲ國リ工夫力ラ

フュトニカムベシ粒リ協的、羽用、溶源、空信等ノ智信ヲ登

に張科三次テハ侍ニ完成実習ヲ重シズベシ

節同ラ尚ブノ習慣トラ達フラ以子要旨トスラシメ容能ヲ堂へ剛懲快括ノ精祥ト規律ヲ重ンジ體報料ハ身能ヲ遺使ニシテ某ノ動作ヲ歴快飲養ナ

ラ受クベシ 侵摂科へ保禁、敷ី茲、 競技及遊戲等二點+道宜之

注 澶

U

- 住り考慮シテたり受クベシー 能摂料へ生徒ノ身體ノ錠肓情況及男女ノ特
- ルコトニ空書スペシニ「陸線科二於テハ職総等二因ル国籍ヲ傷正ス

強額科

ルヲ受旨トスでと以子其ノ資質ヲ向上シ国防能力ノ頃造ニ資ス清師ヲ酒迹スルヲ根本トシ心身一能ノ實際鍵録ヲ致欲科ハ生徒ニ單事的盜应訓訟ヲ施シ至該盡忠ノ

ベシ強線科へ強強、武道、配線及競技二衛キ之ヲ摂ク

常二間続シ其ノ成果ヲ生徒ノ空生石二具現實行と数様みへ其ノ目的意成ノ高左ノ受網二件リ整正感

シムルニカムベシ

Drc 1113

- 固能ノ本絵「遊餅シ国民皆兵ノ異義一即り たノ徳佐り陶治スベシ
 - 他们ヲ重ンジ長上ニ原従スルノ智佐
 - 一田田田 **说话、琼琚、菩萨、母宾即位,以以**
 - **然你、節問、實任印念、歷悉等久、獨意 员创、昭回四部律 / 沿海**
 - 匹丘ナル気力、雲目ナル宮志、思盟ナル身 11 促り気はスペシ
 - 皇國民トシテ介ニロジ必要ナル軍事ノ基礎 111 的能力ヲ陥得セシムベシ